

災害に強い社会の形成



地震後の病院内状況(新潟中越地震2004)



区役所申請窓口の混雑(阪神淡路大震災1995)



地震被害軽減を共に目指す国際的ネットワーク

**災害が起きたらどうなるの？
そのとき、どうしたらいいの？**

毎年、日本各地や世界各地で、
いろいろな災害が起こっています。

日頃から災害を知り、災害について考え備
えることはとても大事です。そして、災害が
起こった後、速やかに元の暮らしに戻ること
ができること、これがとても大事です。



行政と市民が協働で作るハザードマップ

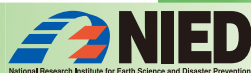


みんなで地域を考えるリスクコミュニケーション



携帯電話を使った救助実験

防災システム研究センターでは、理工学、
人文・社会科学、医学、情報科学などの知
見を結集し、災害に強い社会を作るために、
災害リスク情報の活用に関する研究や地震
防災フロンティア研究に取り組んでいます。



独立行政法人 防災科学技術研究所
〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 Tel 029-851-1611

